



飯能ロータリークラブ会報

桜の中央公園と天覧山

© photo by Hiroyuki Maejima

RI会長 **イアンH.S.ライズリー**
 2570地区ガバナー **細井保雄**
 第3グループガバナー補佐 **木川一男**

ロータリー：変化をもたらす

「RI戦略計画を皆で一緒に実行しよう!!」

第2794例会 2018. 3. 7

—— 水 と 衛 生 月 間 ——

天 候 曇 (NO. 54-36)

会 長 和泉由起夫 幹 事 土屋良一

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当 番 前島君、森君

例会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎ (042) 975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎ (042) 974-3111(代) FAX (042) 973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点 鐘 和泉会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想
- ・四つのテスト斉唱 大野(康)職業奉仕委員
- ・卓 話 田中哲夫様

【会長報告】

インフルエンザがまだ流行っております。お気をつけ下さい。

日本のRCは100年。ロータリージャパンでは現在オリジナル・ピンバッジのデザインを募集中。「100」を入れてデザインして下さい。締切り6/30。

英国とアイルランドのRCが制作した映画が今秋公開されます(配給カドカワ)。『ブリーズ』「ポリオサバイバーの勇気と感動のストーリー」1958年、28歳でポリオに罹患した英国人ロビン・カヴェンディッシュの実話です。当時ポリオは怖い病気として恐れられていましたが今や撲滅寸前。RCの力がここまで来たという感じです。プロデューサーの息子さんもロータリアン。お時間ありましたら是非ご覧下さい。RCの真骨頂も別の形で分かるのではないかと思います。

【幹事報告】

本日、理事会を開催。前回議事録確認。4月のプログラム承認。奥富支店長の後任の方から入会申込み、推薦者：吉田(行)会員、承認。地区から台湾東部地震への義援金拠出要請、支出承認。金額は会長一任。飯能日高合同夜間例会等についての経過報告。地区大会、初日は会長幹事のみ、翌日はバスで参加。講演途中で帰る件は「休みが取れない」という事で直接帰る事になりました。会報印刷の件、(株)一誠堂印刷が廃業しましたがとりあえず年度内は一誠堂で使われていた真野さんに従

前通りの内容で委託。次年度については改めて見積もり等取って検討する事になりました。3月のロータリーレート1ドル=108円。

【委員会報告】

◎次年度幹事

馬場君

4/4(水)18時半「清河園」顔合わせ会。

3/28までに出席をお知らせ下さい。

【出席報告】MU・無届欠席0 福島出席向上委員長

会員数	当 日	前々回修正		
全 数	対 象	出席数	出席率	出席率
56名	6名	53名	94.64%	100%※

※IM全員登録の為

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

・田中様、本日は卓話よろしくお願ひします。藤原君

・早退 半田君、矢島(高)君、森君
本日計14,000円、累計額728,502円。

◎14日例会当番は本橋、町田会員です。

【卓 話】

講師紹介

藤原国際奉仕委員長

熊谷RC所属、前年度幹事。現在、地区国際奉仕支援委員会委員。次年度、委員長に就任予定。ベトナムへのPC支援に関心をもって頂き4月の視察には梅澤部門委員長と同行して下さる事になりました。今日は昨年のタイへの支援事業の視察についてお話しします。(株)サンライングループの代表をされており、物流事業部:(株)サンラインコーポレーション、スポーツ事業部:サンラインスポーツクラブ(株)、保育システム事業部:サンキッズ保育ステーション

ンの3事業部があります。また、学校法人県北若竹学園として幼稚園3校、保育園3校、熊谷外国語専門学校を経営、幅広くご活躍です。

タイ王国への視察報告

国際奉仕部門国際支援委員会 田中哲夫様

4月、一緒にベトナムに行かせて頂き、来年は委員長再登板なので、この事業に地区の貴重な浄財を少しでも回す事が出来れば大きなプロジェクトに広がっていくのかなと期待しております。

〔スライド併用〕国際支援委員会の支援の仕方は、浄財を団体（日本ユネスコ、赤十字等）に寄付するかたちが主流でした。そうではなく、委員会のメンバーが直接海外に出向いて、そこにRCがある場合は提携して、直に海外の人達と触れ合いながらやろうという事で始まったのが、浄化装置、寺子屋運動等になります。

「水と衛生」に関する事業として、深谷ノースRCでは2004年よりタイ・シーロムRCとの交流が始まり、その信頼関係から、2008年、田舎の30の学校への飲料水浄化装置の設置を開始しました。42,000 USドル(430万円)。2012年(鈴木秀憲年度)からマッチング・グラント(両方のクラブでお金を出し合う)事業に加わり、年60万円位を目安に、中井～坂本～高柳～前嶋年度と続けて来ました。

我々が視察に行った時は、タイ王国を何十年にもわたり統治されてきた国王が亡くなり国民が嘆いているさなかでした。アユタヤ県、アーントーン県を経て、車で相当奥のシンブリー県まで行きました。スワンナプーム国際空港での歓迎の様子。プミポン国王追悼式会場。シーロムRCと、支援についての意見交換会。日タイ友好協会会長はRCの長老でタイの国鉄総裁だそうです。我々の目的地シンブリー地区にあるビーラチョンRCでもプレゼント交換をしました。

最初の学校、Wat Bod School。小さい小学生が門兵のように敬礼、大歓迎を受けました。浄水器は3つの部分から成り立っています。不純物除去→鉄分除去→風味付け。フィリピンと日本の国旗が写っていますが、この銘板は2つの国のマッチング・グラントである事を謳っています。“Water is Life”の文字が記されています。

日本の東京RCに当たる、バンコク中心部のシーロムRCのメンバーが我々と同行してくれました。車で3、4時間。シーロムのメンバーと共にRCのマーク入りの黄色いバッグを子ども達に配りました。お礼に子ども達から手作りの小物を頂きました。奨学金授与式の様子です。

2校目、Wat Sawang Arom School。1つのプロジェクトは60～100万円の予算で組んでおり、タイの方も大体同額。これに深谷ノース独自の予算もプラスされています。今年、飯能と初めての試みですので10万円を予算化したという事です。その予算内での奨学金になります。嬉しそうな子ども達の笑顔があります。

3校目、Udomarp SchoolはシンブリーRCのメンバーが経営者で、RCを通じた交流の写真が展示してありました。台湾のRCも資金を



出しているろ過装置。校長に奨学金をお渡ししました。深谷ノースのバスト会長は個人的に文房具を持参して贈呈し、大変喜んでくれました。ここでもRCバッグを配付しお礼にダンスを披露してくれました。授業風景も見学しました。タイの教育制度は日本と同様の6・3・3・4制です。

「水と衛生」に力を入れる理由は、2017年、ユニセフ・WHOの発表によると、21億人(世界人口の10人に3人)が安全な水を自宅で入手出来ず、45億人(10人に6人)が安全に管理されたトイレを使う事が出来ていない。2000年以降、数十億人が飲み水とトイレにアクセス出来るようになったが安全性は確保されていない。多くの家庭、保健施設、学校で、未だ手洗いのための石鹸や水が備えられておらず、幼い子どもが下痢等の病気にかかるリスクがあり、5歳未満の子ども達が伝染病等で命を落としているという現状がある。国際支援委員会では引き続き東南アジアの国々を中心に援助していきたいという事です。

余談ですが、今まで、東南アジアの国々に寄付金を出して奨学金制度を設けたり、浄水器や備品を寄付するというのが中心だったのですが、先日ビックリした記事を紹介します。2/3「東洋経済」、(OECDのデータより)日本の総人口に占める外国人比率は1.95%。スイス29%、オーストラリア28%に比べて非常に少なく見えますが、「1年以上居住している人は基本的に(日本に)住んでいる」との定義で見ると、昨年1年間だけで、日本には40万人の外国人が住んでいる事になる。これは、ドイツ、米国、英国に次ぐ4番目です。人手不足もあり、この流れは今後加速するのではないかと。新宿区では、住民登録する人の12.81%が外国人だそうです。つまり100人中13人が外国人という事です。

今までは単純に東南アジアに対し「遅れを取り戻して下さい」というような支援のあり方だったのですが、これからは、ベトナムの人、ミャンマーの人に日本に来て頂いて、隣りに外国人が居るのが当たり前のような国になっていく可能性があり、東京ではすでにそうなっています。RCの支援も違った意味で東南アジアとの友好促進に役立っていくのではないかなと感じております。

4/26から飯能のメンバーとベトナムに行くのを楽しみにしております。地区と飯能との絆、いろんな関係が深まる事を心から祈念しています。

平成30年4月のプログラム (月間テーマ 雑誌月間)

月日	例会数	行事予定	当番 [担当委員会]
4. 4	2,798	休会 4/8地区大会に振替	
4.11	2,799	卓話「地域の福祉レストランからの発信」 合同会社 悠 佐藤智恵美様 ここにこハウス 代表	中山君 中里(光)君 [会報・広報]
4.18	2,800	卓話「(未定)」 埼玉医科大学 ゲノム医学研究センター 病態生理部門 部門長 片桐岳信様	大附君 小川君 [雑誌]
4.25	2,801	卓話「西武秩父線建設工事のよもやま話」 飯能市文化協会 副会長 元 西武総合設備 代表 川上 茂様	大野(康)君 大崎君 [会員選考]